

平成25年度NPO法人活動報告

NPO法人 アクティブ・ペアレンティング共育サポート 「子育て講座『思春期なんてこわくない』」

<活動目的>

- ① より良い親子関係の構築
- ② 心身ともに健康で自立した大人へと導くためのサポート方法の提供
- ③ 自立と自律の心を育む金銭教育



<参加者の感想>

世間体を気にしたり、他人と比べたり、能力を期待しすぎている自分に気づかされ反省。大変勉強になりました。

思春期に対して、漠然とした不安を感じていましたが、毎回とても勉強になり、子育てや思春期への対応が少し心強くなった気がします。

今日は子どもの宝物も見つげられたし、少し優しい気持ちになれそうです。講師の方のお話と、他の方のお話を聞いて色々参考になりました。少しリセットできたような気がします。

自分が子どもに育てられていると実感しています。自分の思春期の頃を思い出して、子どもの立場に立って接していけたらと思いました。



NPO法人 ライフサポート・アムリール
「難病等の長期療養児とその家族のQOL向上事業」

私たちは、子どもたちがどのような不遇な環境で生まれ育っても、また、その子どもたちを必死で支えるご家族の方々も、素晴らしい人生を生きる可能性をあきらめず、夢や希望を持って笑顔で暮らせるよう彼らのQOL向上の確立を支援しています。



闘病生活と言う閉鎖的で消極的な生活環境がファッションショーというハレの空間を共有したり、表現したり、交流する貴重な体験を子ども

たちは経験できました。家族も見たことのないような子どもたちの笑顔が会場には溢れていました。



• お母さんたちの相談会 & 交流会の実施

タイトル：スマイルキッズ ママの会

開催日時：平成25年8月～平成26年1月

開催場所：アクロス福岡会議室など

ママ同士が集まって、
情報交換や交流を楽しむ。
忙しい毎日の中で、
ゆっくりふれあったり、
お話する時間を持つことで、
ちょっとした悩みが
解消したり、
心のコリがほぐれたら
いいなあと考えています。



特定非営利活動法人 障がい者より良い暮らしネット
「福祉職員が理学療法士・作業療法士から身体障害の機能やケア、
高齢化対応を学ぶ合宿研修会」

<目的>

- 障がい者支援の現場には医療的な視点が不可欠であるという認識をもってほしい
- つまり福祉と医療の連携が必要
- 福祉サービス事業所内で支援の質の向上
- 利用者の安全・安心の向上
- 医療職と福祉職、および職員間のネットワークづくり



<アンケートの声>

- 支援にあたって、試行錯誤していることは「ひとり」の人を大事にするという姿勢であることだと認識することができた。
- 支援方法が画一的になるなかで、仮想ができなくなっていており、その状態を打破したいと強く思った。(思っていたのだが、自分自身の見解に不安にもあり) 打破すべき時だと確信したので、現場に持ち帰りフィードバックをすぐに行います。
- 内容全て、日々考えてまた、悩んでいることと当てはまってました。とても勉強になりました。明日から実践してみたいこと沢山ヒントいただきました。
- 今回のような医療分野との連携した講習は福祉現場の支援員として、とても有難いです。また是非お願いしたいです。
- 健側に注目することが多く、反対側は補助具などで補うことの方法に終始していた。添えるだけでも感覚入力することによって、体のバランスを補うことなどに気付けたので、今後の仕事に活用したい。

NPO法人 こもんはうす

「つながりを深めよう！～障がい者のQOL向上を目指して～」

施設を利用するメンバーたちは自身の手で外に出ていくことは難しい。卒業後、友人に会いたくても会えない、友人を作りたいくても作れない状況が多い。

イベント等を継続して行いつつ、同年代の人々と交流する機会を増やしていきたい。

平成 25 年度

福岡市 NPO 活動推進補助金事業報告

一泊旅行

おまつりに行く機会が少ないメンバーと放生会へ行きました。
翌日はメンバーの希望で初めてみんなでカラオケへ！

夏まつり

昨年同様、近隣の福祉施設に
出店してもらいました！
音楽ボランティアの TAKAO さんに
ライブをしてもらい、
参加者のみなさんと
楽しい時間を過ごしました！



補助金を活用し、充実した活動を行うことができました。

たくさんの人と出会うことは、メンバーたちのよろこびにつながります。
今後も、さまざまな活動を続けていきたいと思えます。



もちつき大会

地域のみなさん、近隣施設の
みなさんを招待しました。
予想以上の方に集まっていただき
おもちをつきながら、
おもちを食べながら
たくさんコミュニケーションが
とれました！



NPO法人 アジア太平洋子ども会議・イン福岡
「APCC（アジア太平洋子ども会議・イン福岡）25周年記念製作映画上映展開事業」

OMO | YAR | の心をもった地球市民となり子ども達の笑顔あふれる世界を実現します



「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」完成披露上映会

- 2013年1月、福岡空港や飯塚市など福岡県内各地で、映画の撮影が行われました。エキストラ、食材提供、炊き出しなど1000名を超えるボランティアの協力により、約20日間に亘る撮影を行い、オール福岡ロケの本作品が誕生しました。
- **■映画完成披露上映会** 2013年7月20日 アクロスふくおか イベントホール
昨年7月に、映画「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」の完成披露上映会が行われました。当日は、映画の監督、プロデューサーに加え、主演者の舞台挨拶も行われ、APCC関係者、福岡の教育・学校関係者など600名を超える方が出席され映画を鑑賞されました。また、秋篠宮眞子内親王殿下も参加されました。上映後は、拍手と歓声が沸き起こりました。



映画上映会 展開ツール

特に福岡県内の青少年に広く映画を鑑賞してもらうため、教育現場で上映展開を進めやすくするツールとして、映画教材活用提案資料を作成。APCCの関係者と学校現場の先生たちとミーティングを重ね、映画の中に出てくる様々なテーマやキーワードを元に、教育課程にからめて授業等の中で映画を観賞してもらえるように教材化しました。

また、映画の中で重要なモチーフとして登場する“絵本”の実出版にともない、APCCでも絵本を購入し、今後学校等で幅広く映画上映展開をしていく際に利用する導入ツールとして活用していきます。

使用方法としては、映画上映前の導入部で絵本の読み聞かせを行ったり、上映会を行った学校の図書館などに絵本を寄贈したりします。



NPO法人 ハーティケア基金
「外国人と学ぶ日本文化」

外国人と日本人，双方を対象とした日本文化体験教室を開催

+

外国人と学ぶ日本文化「書の道」 〈特徴〉

- 外国人と日本人の双方を対象とした日英2カ国語による解説
- 自由な書風で参加者の書字意欲を高める指導方法



〈効果〉

1：国際交流の促進

これまでにない新しい交流の形が生まれました。

- 和の文化に興味を持つ層
- 国際交流に関心の高い層
- 国際交流に興味はあるが、言語に自信がなく交流に苦手意識を持つ層

2：日本文化の再発見

- 日本人・外国人双方に向けた魅力の発信
- 外国人の反応を身近に体験することで、日本人にも自国文化の魅力を再発見する効果
- 日本文化への理解と異文化の相互理解を同時に促進

NPO法人 人財共育センターEN
～アートな国際交流でグローバル人財育成～
『子どもワクワク交流会 with 留学生！』 Vol.2

小学生を対象に、外国人留学生スタッフやボランティアスタッフを交え、創造性を働かせ夢の国や動物園を制作する活動を実施しました。文化や年齢の違いを知り受け入れながら協力することの大切さなどを楽しく体感しながら学びました。



グループワークでは上手に協力できたら材料がもらえます



材料もそろって、仲よく協力して夢の国を作成中！



完成した作品は、みんなで仲良く分けて笑顔と共に持ち帰りました。